

# 香取市公共下水道事業 業務状況報告書

令和3年度 上期

令和3年4月1日から  
令和3年9月30日まで

建設水道部下水道課

この業務報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項及び香取市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例第10条の規定に基づき、令和3年4月1日から令和3年9月30日まで(以下「上期」という。)の業務状況を記載しています。

## 目 次

- 1 事業の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 経理の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～3
- 3 令和2年度決算の状況・・・・・・・・・・・・ 4

## 1 事業の概況

### (1) 業務

#### ア 汚水処理水量

上期における汚水処理水量は、浄化センター2箇所の合計で 2,117 千 $\text{m}^3$ となり、令和2年度と比較し24千 $\text{m}^3$ の減となりました。

また、日平均汚水処理水量は11,569  $\text{m}^3$ となり、令和2年度と比較し132  $\text{m}^3$ の減となりました。

単位：千 $\text{m}^3$

区分	汚水処理水量		比較増減	増減率(%)
	2年度(上期)	3年度(上期)		
佐原浄化センター	1,680	1,646	△ 34	△ 2.03
小見川浄化センター	461	471	10	2.17
合計	2,141	2,117	△ 24	△ 1.12

単位： $\text{m}^3$

区分	日平均汚水処理水量		比較増減	増減率(%)
	2年度(上期)	3年度(上期)		
佐原浄化センター	9,183	8,994	△ 189	△ 2.06
小見川浄化センター	2,518	2,575	57	2.26
合計	11,701	11,569	△ 132	△ 1.13

#### イ 主な建設改良事業の概要

建設改良事業につきましては、浜宿地内取付管改良工事(汚水取付管布設替え18箇所、雨水取付管布設替え4箇所)を実施しました。

## 2 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### ア 収益的収入及び支出(消費税込み)

##### 収入

単位：千円

科目	予算額	執行額	執行率
下水道事業収益	1,662,848	623,529	37.5
営業収益	605,881	363,112	59.9
営業外収益	1,056,967	260,417	24.6

収益(収入)は、主に下水道使用料及び雨水処理負担金として一般会計から繰入れるものを計上しており、予算現額に対する執行率は、37.5%となりました。

##### 支出

単位：千円

科目	予算額	執行額	執行率
下水道事業費用	1,608,435	203,185	12.6
営業費用	1,549,248	176,029	11.4
営業外費用	58,087	27,114	46.7
特別損失	100	41	41.3
予備費	1,000	0	-

費用(支出)は、管渠、ポンプ場、浄化センターに係る修繕費、光熱水費等の維持管理費及び企業債利子償還金等を計上しており、予算現額に対する執行率は、12.6%となりました。

(注) 長期前受金戻入及び減価償却費は、年度末に執行のため上期は計上していません。

#### イ 資本的収入及び支出(消費税込み)

##### 収入

単位：千円

科目	予算額	執行額	執行率
下水道資本的収入	737,124	89,567	12.2
企業債	438,300	0	-
他会計補助金	120,524	87,249	72.4
国庫補助金	174,180	0	-
負担金及び分担金	4,120	2,318	56.3

収入は、主に企業債、他会計補助金(一般会計からの繰入金)、国庫補助金等を計上しており、予算現額に対する執行額は、12.2%となりました。

##### 支出

単位：千円

科目	予算額	執行額	執行率
下水道資本的支出	1,237,314	403,317	32.6
建設改良費	575,728	75,387	13.1
企業債償還金	660,648	327,930	49.6

費用(支出)は、管渠、ポンプ場、浄化センターに係る建設費及び企業債元金償還金等を計上しており、予算現額に対する執行率は、32.6%となりました。

ウ 事業収入に関する事項(消費税抜き)

収入

単位：千円、%

科目	2年度(上期)		3年度(上期)		比較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	前年比
下水道事業収益	705,604	100.0	606,680	100.0	△ 98,924	△ 14.0
営業収益	437,572	62.0	346,264	57.1	△ 91,308	△ 20.9
営業外収益	268,032	38.0	260,416	42.9	△ 7,616	△ 2.8
特別利益	0	-	0	-	0	-

支出

単位：千円、%

科目	2年度(上期)		3年度(上期)		比較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	前年比
下水道事業費用	193,578	100.0	191,626	100.0	△ 1,952	△ 1.0
営業費用	154,112	79.6	164,475	85.8	10,363	6.7
営業外費用	32,689	16.9	27,114	14.1	△ 5,575	△ 17.1
特別損失	6,777	3.5	38	0.1	△ 6,739	△ 99.4
予備費	0	-	0	-	0	-

(2) 損益計算書(消費税抜き、令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

単位：千円

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
下水道事業費用	760,888	下水道事業収益	960,303
営業費用	733,736	営業収益	346,264
営業外費用	27,114	営業外収益	614,039
特別損失	38	特別利益	0
上期純利益	199,415		

(注) \*減価償却費(△569,261)及び長期前受金戻入(△353,623)は、年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として、営業費用と営業外収益にそれぞれ計上しています。

(3) 貸借対照表(消費税抜き、令和3年9月30日現在)

単位：千円

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	20,286,389	固定負債	5,864,884
流動資産	233,653	流動負債	401,617
		繰延収益	10,656,901
		(負債合計)	16,923,402
		資本金	2,270,135
		剰余金	1,326,505
		(うち当年度純利益)	(199,415)
		(資本合計)	3,596,640
計	20,520,042	計	20,520,042

(注) \*減価償却費(△569,261)及び長期前受金戻入(△353,623)は、年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として、固定資産と繰延収益にそれぞれ計上しています。

### 3 令和2年度決算の状況

#### (1) 業務の状況

処理区域内人口は22,537人、接続人口は18,600人で、処理区域内人口に対する水洗化率は82.53%、行政区域内人口に対する普及率は30.5%となりました。

有収水量は2,250.7千m<sup>3</sup>となり、有収率は56.27%で、前年度より2.81ポイントの増となりました。

#### (2) 経理の状況

収益的収支の状況は、事業収益1,600,754千円に対し、事業費用1,567,318千円で、当年度純利益は33,436千円となりました。

また、資本的収支の状況は、資本的収入が557,087千円に対し、資本的支出は1,009,685千円で、資本的収入が資本的支出に対して不足する額452,598千円については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

損益計算書(消費税抜き、令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
下水道事業費用	1,567,318	下水道事業収益	1,600,754
営業費用	1,493,848	営業収益	573,011
営業外費用	66,353	営業外収益	1,024,651
特別損失	7,117	特別利益	3,092
純利益	33,436		

貸借対照表(消費税抜き、令和3年3月31日)

単位：千円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	19,647,503	固定負債	5,864,884
流動資産	251,151	流動負債	854,111
		繰延収益	10,213,710
		(負債合計)	16,932,705
		資本金	2,270,134
		剰余金	695,815
		(うち当年度純利益)	(33,436)
		(資本合計)	2,965,949
計	19,898,654	計	19,898,654